



# 花と星の丘公園

4月、公園には数百本のソメイヨシノがいっせいに春を告げます。それはまるで桜色の絨毯。満天の星を仰ぎ、いわきの夜景を見下ろせば、大きな地球を感じることができます。宇宙と、海と、いわきの大地に心が癒されます。

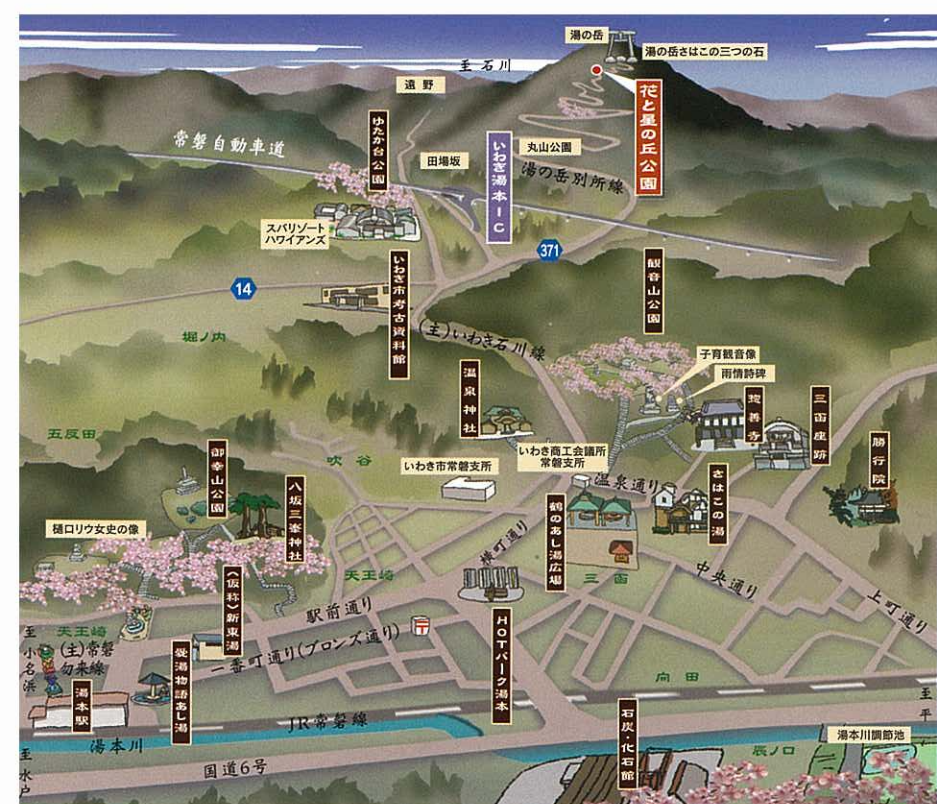


## いわきに来たら、ぜひ行ってみたいところ。

- 施設** いわきでしか味わえないとっても美味なお土産や、とってもユニークな施設などもたくさん!
- アクアマリンふくしま**  
黒潮と親潮が交わる「潮目の海」-「アクアマリンふくしま」は、福島県の大きな特徴である太平洋の「潮目」をテーマに、様々な視点から海の不思議を解き明かす新しいタイプの海洋ミュージアムです。  
●電話番号 0246-73-2525 ●駐車場 580台  
●開館時間 (休日) 3/21~11/30 9:00~17:30、12/1~3/20 9:00~17:00 (年中無休)  
●料金 大人1,600円、小・中学生、高校生800円  
●所在地 いわき市小名浜字辰巳町50
- いわき・ら・ミュウ**  
館内はいわきの見どころ、遊びどころの情報をはじめ、せり気分で買い物ができる鮮魚店や、新鮮な海の幸を堪能できるレストラン、遊覧船のターミナルがあり、新しい小名浜の魅力を楽しめます。  
●電話番号 0246-92-3701  
●駐車場 555台(大型20台)  
●開館時間(休日) 8:00~22:00 ※店舗により異なる(不定休)  
●料金 入館料無料  
●所在地 いわき市小名浜辰巳町43-1
- いわきサンマリーナ**  
第50回ふくしま国体のヨットレース会場。  
●電話番号 0246-56-3000  
●駐車場 217台  
●海浜公園 多目的広場、海水浴場、シャワー、トイレ棟  
●海釣り桟橋 160m  
●所在地 いわき市泉町下川字大畑262
- 塩屋崎灯台**  
平薄磯にある海拔73メートルの断崖上に立つ白亜の灯台で、明治33年(1899年)に塩屋崎航路標識事務所として開設されました。全国から観光客が訪れている市内有数の観光地です。  
●電話番号 0246-39-3924  
●駐車場 50台(大型10台)  
●開館時間 (休日) 7・8月 9:00~17:00、その他 9:00~16:00  
●料金 大人150円、子供20円  
●所在地 いわき市平薄磯字宿崎33
- いわきマリンタワー**  
高さ約60メートル、海拔106メートルの高さから眺める太平洋はまさに息を飲むほどの素晴らしい景色です。スカイステップからは狭い潮風を受け360度のパノラマが広がる大展望塔です。  
●電話番号 0246-54-5707 ●駐車場 563台(大型31台) ●開館時間 9:00~17:00、(7/20~8/31)~18:30、~19:00 ※入館受付は開館時間の30分前まで  
●休日 第3火曜日 ※祝日の場合は翌日休、1月1日  
●料金 一般320円、大高生210円、小学生160円  
●所在地 いわき市小名浜下神字大作111
- 福島県いわき海浜自然の家**  
フィールドアスレチック、自然観察園、多目的広場などを有する施設で、宿泊についてはキャンプ場を含め、550名の収容が可能。豊かな自然体験を楽しむことができる生涯学習宿泊施設です。  
●電話番号 0246-32-7700 ●駐車場 50台(大型可)  
●開設期間(休日) 通年(月曜・祝日・年末年始)  
●収容人数 550人  
●設備内容 キャンプ場、体育館、ロッジ、研修室  
●所在地 いわき市久之浜町之網字向山53

## いわきの歴史を知りたい。いわきの自然を体験したいならここ!!

- 歴史・自然** 恐竜が生きていた時代の地層を発掘してみませんか? 豊かな自然はいわきの海、山、川にたくさんあります!
- いわき市石炭・化石館**  
常磐炭田が繁栄した当時の資料や市内各地で発掘された化石群が展示され、現代までの採炭の歴史や炭鉱の生活などが再現されています。  
●電話番号 0246-42-3155  
●駐車場 66台(大型20台)  
●開館時間 (休日) 9:00~17:00 遊覧施設のみ11月~3月は16:00まで (第3火曜※祝日の場合は翌日休、1月1日)  
●料金 一般630円、中高生420円、小学生320円  
●所在地 いわき市常磐湯本町向田3-1
- 夏井川渓谷**  
多くの滝や淵が変化に富んだ景観をつくり、春のアカヤシオ、夏の清涼な流れ、秋の紅葉と四季折々の風景を見せてくれます。  
**■龍場の滝**  
両岸から流れを阻むように連なっている奇岩の間から水煙をあげて流れ落ちる滝は、日本的な美を醸し出しています。
- 小玉ダム**  
夏井川下流域の洪水防止と共に、近年需要の急増を続けるいわき市の水道用水・工業用水の確保を目的とした多目的ダムです。  
**■背戸巖窟**  
奇岩怪岩をぬう急流と滝が連続するリズミカルな景観。夏井川渓谷県立自然公園の中でもひとときわがたい景観を作っています。
- いわき市考古資料館**  
旧石器時代から近世までのいわきの代表的な考古資料を展示・公開しており、土器などの出土品、写真パネルや分かりやすい開設でいわきの歴史をじかに見ることができます。  
●電話番号 0246-43-0391  
●休館日 1月1日、毎月第3火曜日(祝日の場合は、翌日休)  
●料金 無料  
●所在地 いわき市常磐原町手道50-1
- いわき市アンモナイトセンター**  
アンモナイト等の貴重な化石を産出する露頭を建物で覆った、日本初の観察施設。太古の壮大なドラマとロマンを体験できます。  
●電話番号 0246-82-4561  
●駐車場 25台(大型6~7台)  
●開館時間(休日) 9:00~17:00(月曜※祝日の場合は翌日休、1月1日)  
●料金 一般350円、高校生210円、小学生100円  
●所在地 いわき市大久町大久保字鶴岡147-2
- 四時ダム**  
日本で数少ない海の見えるダムとして有名な「四時ダム」。満々と水をたたえ、清流と小鳥のさえずりに包まれた自然の中に公園が整備されています。  
**■四時川渓谷**  
渓谷を流れる清流が見事な渓谷美を作る四時川の水は、いわきの代表的な名水としても知られています。自然美を楽しめる人気の渓谷です。



### いわき湯本 温泉郷マップ

いわき湯本温泉は「三面の御湯」(さはこのみゆ)と呼ばれ伊豫国道後温泉、併津国馬温泉と共に日本の三大古泉として名が知られていました。中世には戦国大名の湯も多くあり、江戸時代には浜街道唯一の温泉宿場町として文人墨客が絶えませんでした。明治三十年には常磐線の開通によって観光客が増大しました。現在は三十四件のホテル・旅館があり、昭和六十三年の常磐自動車道の開通によって首都圏からの観光客で賑わっています。



### いわき観光 ガイドマップ

福島県最大の面積と人口を誇る市である(日本の市では面積第10位、人口第59位)。気候は温暖で冬でも降雪がめったにない。東は太平洋に面し、60kmに渡る海岸線に、たくさんの海水浴場と小名浜港を初めとする多くの港を持つ。西は阿武隈高地に面し、大小の河川がその合間を流れている。

発行:福島県いわき建設事務所  
 〒970-8026 福島県いわき市平字梅本15  
 TEL.0246-24-6106 FAX.0246-24-6058  
<http://www.pref.fukushima.jp/iwaki/kensetsu/>  
 e-mail iwaki.ken@pref.fukushima.jp



iwaki Public Works Office, Fukushima Prefectural Government  
 元気ふくしま事業  
 花と星の丘公園